

署名のお願い

～音楽教育の現場からの演奏著作権料徴収に反対～

今般、JASRAC が音楽教室を対象とする使用料規程案を策定し、文化庁に届け出ようとしています。
ヤマハ、カワイ、ピティナなど音楽教育に取り組む約300の企業、団体は「音楽教育を守る会」を結成し、
音楽教育の現場からの演奏著作権料徴収に反対し活動しています。

これからの音楽文化の発展のために、当会が、文化庁長官に対し JASRAC の使用料規程案の取り下げの指導を求める請願をするにあたって、署名活動にご協力お願いいたします。

2017年3月 音楽教育を守る会

代表 三木 渡

「私は、音楽教育の現場からの演奏著作権料の徴収に反対し、ここに署名します。」

※署名者は、18歳以上とします。

日付 (2017年)	氏名	住所
月 日		
月 日		
月 日		
月 日		
月 日		
月 日		
月 日		
月 日		
月 日		
月 日		

提出先； 文化庁長官

使用目的； 文化庁への提出に使用し、これ以外の目的には使用いたしません。

また、本紙の内容について、データ化を含め複製は行いません。

提出先； 一般社団法人全日本ピアノ指導者協会（その後、音楽教育を守る会 経由で文化庁へ提出します）

※原本の郵送先

〒170-8458 東京都豊島区巣鴨1-15-1 一般社団法人全日本ピアノ指導者協会 専務理事 福田成康

※用紙はコピーし、署名の入った原本はコピー不可ですので上記の住所にお送りください。（2017年6月10日必着）

問合せ先；音楽教育を守る会事務局 担当）齊藤 03-5773-0844